第 4 回熊谷市荒川かわまちづくり協議会　議事録

（要点筆記）

●日　　時：令和 7 年 3 月 27 日(木)　14 時 30 分から 16 時 30 分まで

●場　　所：熊谷市立文化センター文化会館　第一練習室

●次　　第：1. はじめに、開会、挨拶、出席者紹介
2. 議事(1)　(1) 第 3 回熊谷市荒川かわまちづくり協議会の振り返り
3. 議事(2)　(1) かわまち計画書（案）
(2) かわまちづくりの今後の進め方
4. おわりに、閉会

●出席者：(出席委員) 田中規夫会長、山下克己副会長、岡部聡史委員、山田廣和委員、
小川義人委員、須永伊知郎委員、栗原堯委員
(欠席委員) 赤沼昇委員、野口一都委員(代理出席：金子克彦氏)、野口幸雄委員
高橋美香委員、大﨑幸恵委員

(事務局) 熊谷市　小林哲也市長
建設部河川課
(オブザーバー) 荒川上流河川事務所　河川環境課
流域治水課
(コーディネートサポート) 澤田俊明（徳島大学人と地域共創センター・客員教授）

●資　料：次第
委員名簿/座席表
資料 1 第 3 回熊谷市荒川かわまちづくり協議会議事要旨
資料 2 熊谷市荒川かわまちづくり計画（案）
資料 3 地域協働によるかわまち野原再生プロジェクト（案）
資料 4 今後の進め方について（スケジュール、役割分担と推進体制）（事務局案）
別紙 1 第 3 回協議会意見の対応一覧

1. はじめに、開会、挨拶、出席者紹介	
事務局	・開会の挨拶。
2. 議事(1) (1) 第 3 回熊谷市荒川かわまちづくり協議会の振り返り	
事務局	・資料 1、別紙 1 をもとに、第 3 回熊谷市荒川かわまちづくり協議会の振り返りについて説明した。
3. 議事(2) (1) かわまちづくり計画書（案）	
事務局	・資料 2 をもとに、かわまちづくり計画書（案）について説明した。
委員	・工程表の「荒川緑地再整備」や「自然学習環境」の中に「野原再生プロジェクト」を含んでいると考えている。 ・今後はソフト施策だけでなく基盤整備をしていただきたい。
事務局	・詳細は後ほど説明を行う。
(2) かわまちづくりの今後の進め方	
事務局	・資料 3 をもとに、地域協働によるかわまち野原再生プロジェクト（案）について説明した。生態系保護協会や桜木小学校、熊谷の環境を考える連絡協議会とともに荒川緑地保全エリアを希少在来植生の復活への拠点となるよう位置づけ、そこを核として地域との協働による希少在来植生の分布・拡大を目指す。
委員	・「荒川河川敷の保全と利用のあり方」において、計画対象エリアは、利用面積は８割未満、２割以上は自然環境を保全する利用ブロックに位置付けられている。計画対象エリア内の最下流部の未利用地は、現状外来種や雑草が放置されている状況であり、生物多様性に加え景観的にも問題がある。野原再生プロジェクトの今後の取組展開として、この最下流部の未利用地を計画対象エリアに追加し、基盤整備（ハード施策）を含めかわまちづくり計画書に記載いただきたい。
事務局	・ご指摘頂いた最下流部の未利用地の取組展開について、公園課等の関係課との調整の上、かわまちづくり計画への記載事項について検討する。
会長	・最下流部のエリアへの取組展開について、取組内容の可能な範囲を関係課と調整の上、計画書に反映していただきたい。
委員	・外来種が茂っている箇所については 5 年間の中で工程を組んでいただきたい。 ・『在来植物の多様性がカギになる』[1] にはカワラナデシコの移植事例の記載があるので参考に確認いただきたい。
事務局	・資料 4 をもとに、市民・行政協働のかわまちづくり活動（案）について説明した。欠席された委員から事前にいただいた市民・行政協働のかわ

	まちづくり活動（案）のご意見を紹介した。
コーディネートサポート	・参加、成功の状態には、次の 3 つがある。①より良いものができる（計画合理性）、②参加者の意見が最大限反映される（意見反映性）、③みんなが納得する手順（手続き正当性） ・参加の意味として、人間を観察し続けて感性工学を創始した長町三生氏（広島大学名誉教授）によれば、自我関与や責任感などが人間の喜びや満足に結びつくそうである。自我関与や責任感は「参加」により強められる。熊谷かわまちづくりで参加を促進することは、参加者の喜びや満足を生む大きなきっかけとなるものと言える。 ・本日の審議内容に関する質問、市民・行政協働のかわまちづくり活動（案）に関する意見交換を行った。意見交換の結果を図-1、表-1 に示す。
コーディネートサポート 会長	・第 4 回協議会のソフト提案における意見交換で「つなぐ仕組みづくり」の意見がでて共有されたことは、とても重要と思う。 ・ワークショップでは出なかった視点の様々なご意見をいただいた。 ● 具体的な活動のアイデア ● 既存活動の拡張で連携可能な活動 ● ノウハウとして協働できること ● 各団体が考えている活動をつなぐ仕組みづくり ● かわまち野原再生プロジェクトを知ってもらい、荒川の上中下流での交流による発展 ● スポーツを見る ● 渋滞対策の整備
コーディネートサポート 会長	・図-2 に示す本日の協議会内容を記したグラフィックレコーディングの説明を行った。 ・グラフィックレコーディングから発展していくことも可能であるので、次のアイデアや連携を考えていただきたい。
4. おわりに、閉会	
事務局	・令和 7 年度かわまちづくり計画登録に向けて、第 4 回協議会の結果を踏まえて計画書の更新を行う。今年度予定していた全 4 回の協議会は終了したが、社会実験等の開催を検討しているため、協議会だけでなく部会として今後もお集まりいただきたい。
事務局 オブザーバー	・閉会の挨拶。 ・閉会の挨拶。 以上

1）根本正之. 在来植物の多様性がカギになる. 岩波ジュニア新書

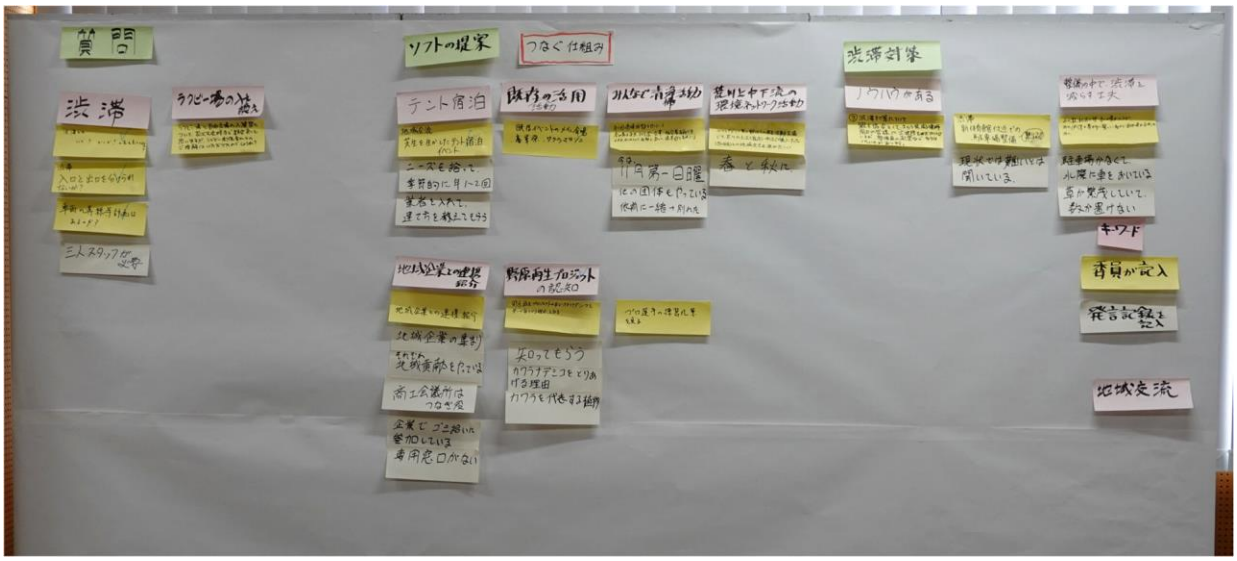


図-1　意見交換結果

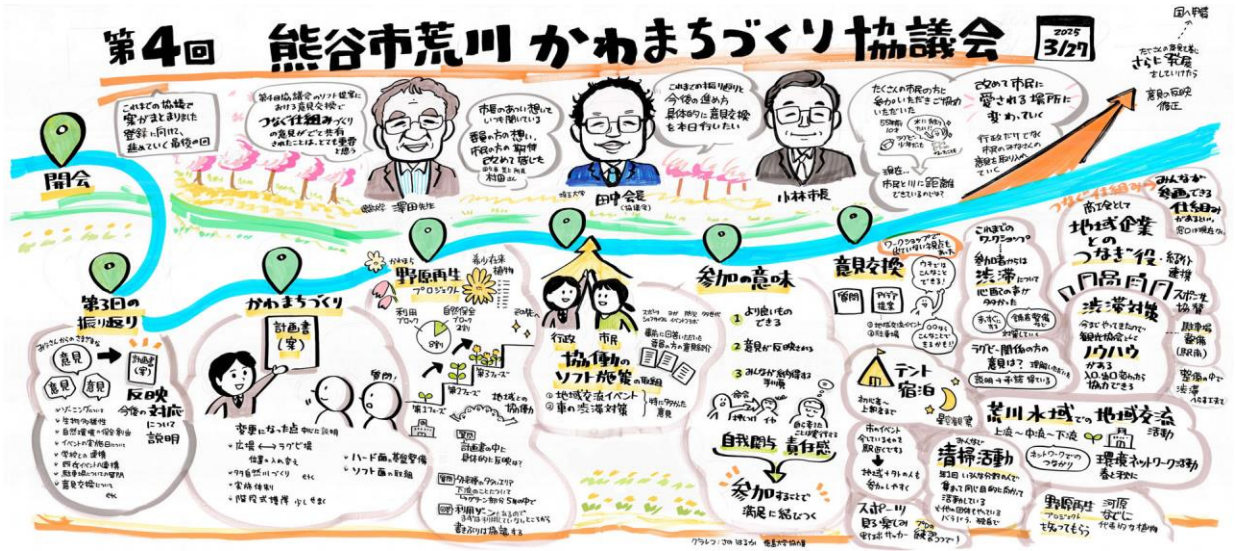


図-2　グラフィックレコーディング

表-1　市民・行政協働のかわまちづくり活動（案）に関する意見交換結果

●質問

項目分類	委員記述	発言記録	事務局・会長
渋滞	渋滞とは いつ？どこで？の事を言っているのか？		WSでも渋滞対策の話があり、坂路をくの字形から直線形に変更している また、荒川緑地内の駐車場も舗装をし、幅の広い坂路で交互通行の動線としている
	渋滞 入口と出口をわけられないか？		
	車両の導線等計画はあるのか？		
		三人スタッフが必要	
ラグビー場の入れ換え	ラグビー場と自由広場の入替について、花火大会時など都合良いと思いますが、ラグビー関係者からのご理解はいただけたのでしょうか？		熊谷市ラグビー協会や熊谷不惑倶楽部、埼玉県ラグビー協会とは協議を行い、承諾を得た

●ソフトの提案、つなぐ仕組み

項目分類	委員記述	発言記録	事務局・会長
テント宿泊	地域交流 芝生を生かしたテント宿泊イベント	ニーズを拾って、季節的に年1～2回	
		業者を入れて、建て方を教えてもらう	
既存活動の活用	既存イベントのメイン会場 ・産業祭　・サクラマラソン		
みんなで清掃活動	年1回清掃活動を行っている 参加者は市民、子ども会、企業、組合等多彩です 28年目になるが、活動を通して連帯感も生まれている	今は、11月第一日曜	
		ほかの団体もやっている 以前は一緒に→別れた	
荒川上中下流の環境ネットワーク活動	カワラナデシコ等の野はらの再生活動を通じて荒川の上流(熊谷)・中流(川島)・下流(荒川区等)との地域交流を進めたい！	春と秋に	
地域企業との連携紹介	地域企業との連携紹介	地域企業の集まり	
		それぞれ地域貢献をやっている	
		商工会議所はつなぎ役	
		企業でゴミ拾いに参加している	
		専用窓口がない	
野原再生プロジェクトの認知	野原再生プロジェクトの中でカワラナデシコを第一に取り上げる理由を知る	知ってもらう	
		カワラナデシコをとりあげる理由	
		カワラを代表する植物	
プロ野球の練習風景	プロ野球の練習風景を見る		

●渋滞対策

項目分類	委員記述	発言記録	事務局・会長
ノウハウがある	③渋滞対策について 観光協会として、さくら祭開催時周辺の皆様にご迷惑をおかけしているが、警備員の配置など多少はノウハウがあります		
	渋滞 新体育館付近での駐車場整備 （難しいとは思いますが）	現状では難しいとは聞いている	
整備の中で渋滞を減らす工夫	河川敷利用の際多くの車が入るが、河川間際に草が多く茂っているので車が止められない	駐車場がなくて水際に車をおいている 車が繁茂していて、数が置けない	

●欠席委員からの回答

メニュー	取組内容
食	サポートで、観光協会の会員であるキッチンカーを所有している方に呼びかけを行う
お祭り	企画、運営（ほかの団体との連携が必要） 福祉事業所の販売、車いす体験、車いすで出来る遊びやスポーツ
多世代イベント	協会加盟団体及び協会支援スポーツ団体との連携 親子参加、祖父母と孫参加 グラウンド・ゴルフ（グラウンド・ゴルフ協会　道具あり） ベーゴマ、フライングディスク（ピース地域総合型スポーツクラブ） 大縄跳び（スポーツ協会　道具あり）　等々
スポーツ健康づくり	協会自主事業との連携 •青空の下野外ヨガ教室 •水辺の散策路等でノルディックウォーキング講習会 協会加盟団体及び協会支援スポーツ団体との連携 ・ラグビーイベント・ソフトボール大会・サッカー基本体験会等 （計画書に記載のとおり）
車の渋滞対策	・シェアサイクルステーションの増設 YKサイクルステーションとの連携 参考：現体育館前シェアサイクルステーションの利用頻度高い ・駅から直通歩道（ペデストリアンデッキ構想）
ミニくまSUNフェスタ	平日AM開催 インクルーシブ遊具体験（社会実験時に利用）
青空広場	手遊び、絵本、ベンチ（社会実験時に利用）
公園で遊ぼうin荒川河川敷	土曜日AM キッチンカー（社会実験時に利用）
地域での防災訓練	
自治会住民でのグラウンドゴルフ大会	
地域住民でのウォーキング大会	
地域住民との芋煮会	
地域主催の宝探し	